

良好な 交通 アクセス

県東部の存在感ある都市として、 様々な交通アクセスに恵まれています

中国・四国・九州のほぼ中心に位置する山口県の中にあって、
県東部の存在感のある都市です。国道、県道が整備され、
高速道路、新幹線、空港などへの交通アクセスに優れています。
(山口県は、道路満足度調査で全国1位)



- 〈凡例〉
- 国際拠点港湾
 - 重要港湾
 - 空港
 - 新幹線駅

■ 道路

市内を東西に横断する国道188号線は、柳井バイパス沿線の片側2車線工事が概成し、市民生活の利便性が向上するとともに隣接する岩国市へのアクセス時間も短縮されました。主要国道である国道2号へは、北へ向かって約25分。途中には、山陽自動車道の玖珂インターチェンジがあります。山陽自動車道を利用した広島行き的高速バスが1日8往復運行しており、柳井市から広島市内までの所要時間は約80分です。

■ JR

市内には、柳井、柳井港及び大島の3つの駅があります。隣の田布施町の田布施駅も至近の距離にあり、合計4駅を利用できます。新幹線への乗り換えは、広島駅、徳山駅の2駅の利用が可能です。車を使えば、新幹線の新岩国駅へも40分でアクセスできます。

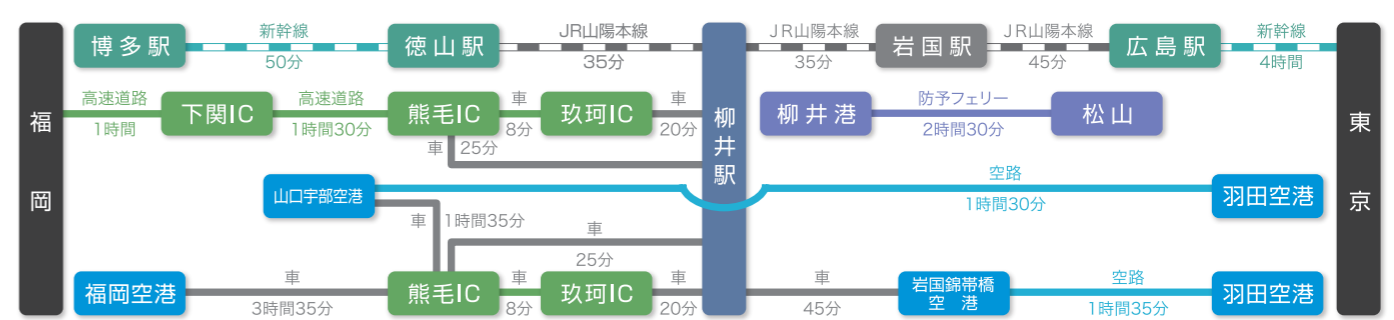
■ 航路

柳井港(柳井市)には、四国・松山(三津浜港)行きの定期フェリーが運航しています。1日13往復で、一部の便は周防大島町の伊保田港に立ち寄ります。また、市内離島の平郡島を結ぶ航路も1日2往復運航しています。徳山港(周南市)からは、九州・竹田津(大分県国東市)行きの定期フェリーが1日5往復運航しています。

■ 空路

平成24年12月に山口県で、宇部空港に続き2つ目の空の玄関口として、岩国錦帯橋空港が開港しました。柳井市からは車で約45分でアクセスできます。岩国→羽田間は約90分で、1日往復4便が運航しています。平成28年3月27日から羽田便が1往復増便し、新たに那覇便も1日1往復就航します。航空機に搭乗すると、空港の駐車場(駐車台数約600台)が無料で利用できます。また、広島空港と相互利用できるため、どちらの空港を使っても往復割引が適用されます。

交通機関からのアクセス時間



adelle 株式会社 アデリー

おいしいをデザインする
食の総合プロデュースカンパニー

代表取締役社長 小野 典子

ギフト・通販業界で総合プロデュースカンパニーとして、商品開発からカタログ制作、商品調達、物流、販売まで一貫して手掛けています。お客様のニーズ・おいしいを追求し日本全国に向けて販売を行っています。

かつて、サツマイモの栽培が盛んだった柳井市の平郡島(人口400人)でイモづくりを復活させる活動を行っています。会社のノウハウを活用し、地域住民、行政機関と一体となって平郡島の地域おこし活動を展開しています。平郡島サツマイモブランド化企画も進行中

株式会社 音戸工作所

自動車ミッション部品素形品を製造し、
メーカー、グループ各事業所に供給

代表取締役社長 加藤 千明

株式会社音戸工作所柳井工場は、平成4年6月に操業開始し、熱間鍛造、精密冷間鍛造による自動車ミッション部品素形品を主に製造し、メーカー、グループ各事業所に供給しています。

熱間鍛造は多量の電気を要しますが、柳井市には発電所があり、市のご支援を頂き、早々に特別高圧を受電することができました。

自動車は省エネを中心にニーズが変わってきますが、そのニーズに応えるべき製品を柳井工場で作りたいと考えています。